

## 第6学年外国語科学習指導案

日時 令和5年6月13日(火)

第5校時 13:55~14:40

学校名 妙高市立新井小学校

学級 6年1組 27名

授業者 外国語専科教員 笠野 恭子

ALT ゾング・キャルビン

### 1 単元 「Welcome to Japan.」 (Blue Sky Unit 2)

妙高市プラン：「日本の気に入る場所を紹介しよう」

### 2 単元の目標

- ・物の特徴やある場所でできることを表す語彙や表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したり、読んだり、書き写したりする技能を身に付ける。また、既習表現が別の場面でも使われることに気づき、既習表現に係る知識を深める。【知識・技能】
- ・日本のものや都道府県の紹介について、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。【思考・判断・表現】
- ・習ったことを積極的に用い、絵相手や他社に配慮しながら、自分の言いたいことを伝えたり書いたり、相手の話を理解したりしようとする。また、活動の中で気づいたことや学んだことを次にいかそうとする。【主体的に学習に取り組む態度】

### 3 関連する学習指導要領における領域別目標

|      |   |
|------|---|
| 聞くこと | ウ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要をとらえることができるようにする。               |
| 話すこと | ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。 |
| 読むこと | イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。                                     |
| 書くこと | イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。      |

### 4 単元について

本単元では、「Welcome to Japan.」という題材を通して、日本の魅力を見つけ、外国の人に紹介したい日本について考え、それを英語で発表する活動を行う。

Part1 では、梅干しやけん玉などの身近にある日本由来のものについて、その名称や説明・自分の印

象などを伝える活動をし、Part2 では日本の代表的な観光名所や地元のスポットなどについて、その名称や説明、自分の印象、またそこでできることなどを伝える活動をする。Part3 ではこれまでの学習を踏まえて自分の紹介したい場所やものについて一枚のカードを作る活動をするが、ここでは名所だけに限らず、自分の行ったことのある場所や行ったことはないがとても興味のある場所なども含め、「外国の人に紹介したい地元および日本の魅力」を紹介する活動を行うこととする。

単元のつながりとしては、Unit1 では自己紹介、Unit3 では自分の地域にあるものやないものなどを題材にしており、一貫して、「自分ことや自分の地域、国について考え、それを発信する」をテーマに学ぶ。これらの学習のまとめとして、1学期末に“*Our life*”をテーマに短い動画を個人またはグループで作成し、海外に住む方や日本に訪れている外国人に見てもらうことを計画している。今単元の学習で説明する技能を身に付け、まとめの動画づくりに役立てることができるよう指導する。

#### 4 単元の計画 (全6時間)

| 時           | Part | 【めあて】                                   | ○主な活動   | ※言語材料 | ◆特に記録に残す評価 |
|-------------|------|---|---|-------|------------|
| 1,2         | 1    | <b>【日本のものについて説明しよう】</b>                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ものを紹介する表現（形容詞含む）を聞き、使い方を推測・確認する。</li> <li>○日本生まれのものについて出し合い、どのように説明するか考える。</li> <li>○日本のものや景色などの写真を見て名称と印象を伝える。</li> <li>○ペアでものや場所を紹介しあい、その内容を書く。</li> </ul> <p style="text-align: center;">（カード交換ゲーム・ICTを活用したカードづくり・発表）</p> <p>※This is ~./ It's ~./ 形容詞（delicious, fun, beautiful, exciting, …）<br/>名詞（castle, shrine, hot spring, temple, Mt.~, ~festival）</p> |       |            |
| 3,4<br>【本時】 | 2    | <b>【各地の特色を紹介しよう】</b>                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ある地域でできることを聞いて、意味や使い方を推測・確認する。</li> <li>○既習表現（動詞）を復習する。</li> <li>○場所を表現する前置詞（in ~）に慣れる。</li> <li>○日本の各地でできることを、参考資料をもとに英語で伝える。</li> </ul> <p style="text-align: center;">（カード交換ゲーム②・写真説明ゲーム（※本時））</p> <p>※You can ~./ 動詞（see, eat, visit……） / in ~（場所）</p>  |       |            |
| 5,6         | 3    | <b>【自分の住む地域、あるいはよく知っている場所の魅力を紹介しよう】</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○日本各地の紹介を聞いて、必要な情報を聞き取る。</li> <li>○町の紹介ポスターを見たりその英文を読んだりして内容を読み取る。</li> <li>○習った表現を使い、地域や知っている場所などの紹介カードを作る。</li> <li>○カードを使って地域や場所を紹介し、その内容を書く。</li> </ul> <p style="text-align: center;">（ICTを活用した名所紹介カード作り、シェアリング）</p> <p>◆日本のものや場所について、簡単な語句や基本的な表現を使ってその名称や自分の印象、できることなどを伝えることができる。</p> <p>◆自分が話した内容を、読み手に伝わるように書こうとしている。</p>                                 |       |            |

※ フォニックス（子音や短母音）については帯活動で継続して行っている。

## 5 本時の展開（4／6時間）

### （1）ねらい

日本の名所や地元の有名スポットの説明をする活動を通して、その名称やそこでできること、自分がもった印象、それが場所などを英語で伝えることができるようになる。

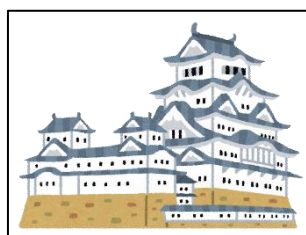
### （2）展開

| 時     | ○学習活動  | ・指導、支援 ◆評価   |     |         |       |      |     |         |    |           |
|-------|--|--|-----|---------|-------|------|-----|---------|----|-----------|
| 3min  | <b>【Opening greetings】</b><br>○ALT・JTEとあいさつをする。  | ・今日の気持ちや天気、日付などを確認する。<br>（ALT）<br>・今日のゴールと手順を生徒に伝える。（JTE）  |     |         |       |      |     |         |    |           |
| 8 min | <b>【Phonics training（帯活動）】</b><br>○カタカナなどでよく知っている単語などを含めた15の単語（短母音）を使って読み方を推測したり、マッチングシートで音（絵）と文字を結びつけたりする。                                      | ・フラッシュカードで語彙を確認する。（JTE）<br>・文字を見せながらカードを範読する。（ALT）<br>・机間支援（JTE&ALT）   |     |         |       |      |     |         |    |           |
| 7 min | キャルビン先生に、日本の素敵な場所を、写真を使ってたくさん紹介しよう！<br><br><b>【Review】</b><br>○既習表現（This is~, It's~, You can~, It's in~）を復習する。<br>○写真について、表現カードの英語を使って説明する練習をする。 | ・黒板に表現カードを貼る。（毎時間使用）<br><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">なまえ</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">This is</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">説明・印象</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">It's</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">るるぶ</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">You can</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">場所</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">It's in ~</td> </tr> </table> </div> ・範読&パターンプラクティス（ALT） | なまえ | This is | 説明・印象 | It's | るるぶ | You can | 場所 | It's in ~ |
| なまえ   | This is  |  |     |         |       |      |     |         |    |           |
| 説明・印象 | It's   |  |     |         |       |      |     |         |    |           |
| るるぶ   | You can  |  |     |         |       |      |     |         |    |           |
| 場所    | It's in ~  |  |     |         |       |      |     |         |    |           |
| 20min | <b>【Activity（Group）】</b><br>○与えられた写真（注1）について、「名称」「場所」「印象」「できること」などをグループ（ペア）で考え、ALTに伝える。  | ・活動内容について説明する。（JTE）<br>・教師によるデモンストレーションを見せる。<br>（JTE&ALT）<br>・考えるヒントとなるよう、iPadで便利セット（表現カード・動詞カード・形容詞カードなど）を児童にロイロノートを通じて配布する。<br><ICT>   |     |         |       |      |     |         |    |           |

|      |   |  |
|------|---|--|
|      | <p>○発表が1つ終わったら、次の写真を選ぶ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>【発表例】</b></p> <p>① This is <u>Arai ski resort</u>.</p> <p>② You can <u>enjoy skiing</u><br/><u>and snowboarding</u>.</p> <p>③ It's <u>beautiful</u>.</p> <p>④ It's in <u>Niigata</u>.<br/>(①や②に足しても OK)<br/>(⑤伝え方)</p> </div> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒板に表現カードを張っておく。</li> <li>・ポイントカードの項目は「①名称」「②できること」「③印象・感想」「④場所をたず」「⑤伝え方」の5つとする。</li> <li>・特に今日の目標の②といつもの⑤を頑張るように声をかける。</li> <li>・グループを回って支援をする。(JTE)</li> <li>・児童の発表を聞いてポイントカードに評価を書いて適宜アドバイスをする。(ALT)</li> <li>◆写真について名称やそこでできることなどを伝えることができたか。</li> <li>◆相手意識(アイコンタクト、クリアボイス、写真を見せるなど)をもって伝えているか。</li> <li>◆課題をクリアするために協力してグループ活動に取り組んでいるか。</li> </ul> |
| 5min | <p><b>【Writing(Individually)】</b></p> <p>○ワークシートに今日使った英語を書き留める。</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・机間支援をする。(JTE&amp;ALT)</li> </ul>   |
| 2min | <p><b>【Closing greetings】</b></p> <p>○今日できるようになったことを確認する</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時のねらいに沿った Feedback をする。</li> </ul>  |

(注1)

表



裏

姫路城  
(兵庫)